

オーディオ専用高音質パソコン 組立キット

WP-APC-02

組立説明書

Ver.1



組立完成イメージ

KYORITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

- ・ブラスドライバー(1番)
 - ・ナットドライバー(M3用・対辺5.5mm)
 - ・ナットドライバー(M2.6用・対辺5mm)
- ラジオペンチで代用可

●主な仕様

- ・外形寸法 幅 225mm 高さ 98mm 奥行き 145mm
- ・重量 600g
- ・搭載コンピュータ Raspberry Pi 3 Model B (日本製)
- ・ディスプレイ 7インチ タッチスクリーンディスプレイ
- ・DAC Terra-Berry DAC2+
- ・ソフトウェア VOLUMIO2 for touch display
- ・電源 DC5V 4A (ACアダプター付属)

●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットです。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立作業)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

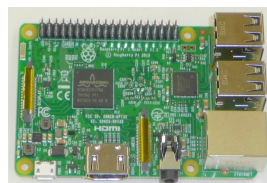
販売元:共立電子産業株式会社

共立プロダクツ事業所

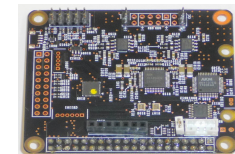
〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1

TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●本キットに含まれるもの

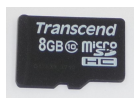


コンピュータ基板 1枚



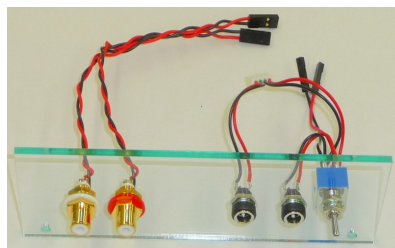
DAC基板 1枚

タッチスクリーンディスプレイ 1台



マイクロSD
カード 1枚
(ソフトウェア
書き込み済み)

フラットケーブル 1本



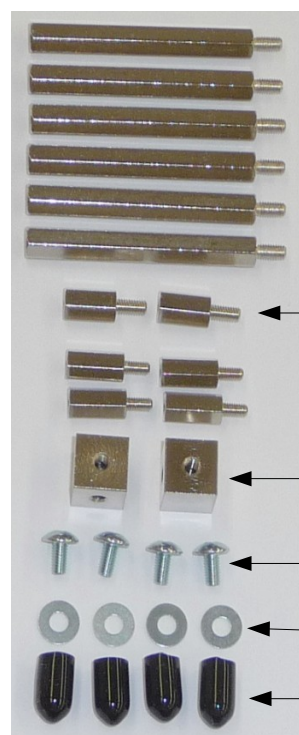
リアパネル 1枚



組立説明書 1部



操作説明書 1部



六角スペーサ
M3x45mm 6本

六角スペーサ
M3x10mm 2本

六角スペーサ
M2.6x11mm 4本

サイコロスペーサ 2個

トラスネジ M3x6mm
4個

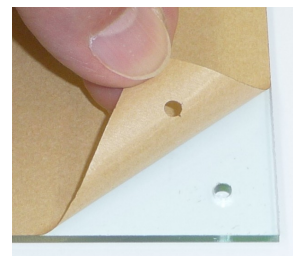
ワッシャ 4個

ゴムキャップ 4個

ACアダプター5V4A
1個

●組立手順

①「タッチスクリーンディスプレイ」に「トップパネル」を取付けます

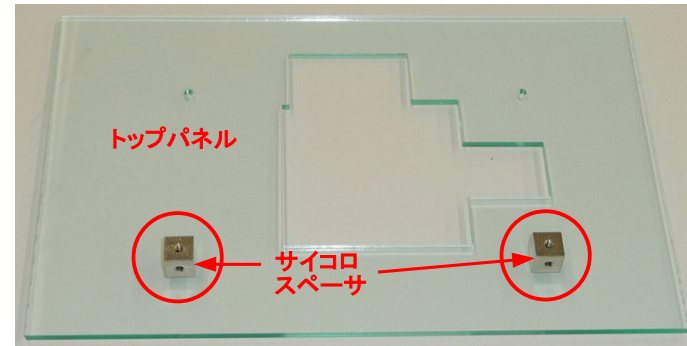


①-1 すべてのアクリル板の「保護紙」
をはがします

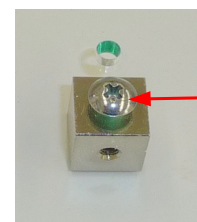
はがしにくいときは「ぬるま湯」に浸しておくとはがしやすくなります

ついでに「食器用洗剤」でアクリル板表面に残った「糊」を洗浄しておくともホコリが付きにくくなります

①-2 「トップパネル」に「サイコロスペーサ」をネジ止めします(2カ所)



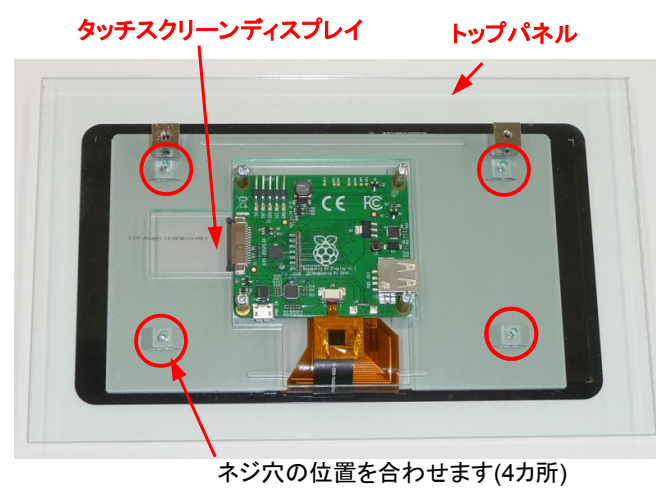
サイコロ
スペーサ



「トップパネル」の裏側から
「トラスネジ」で固定します
(裏側から見たところ)

ワッシャは使用しません

①-3 「タッチスクリーンディスプレイ」の上に「トップパネル」を置きます

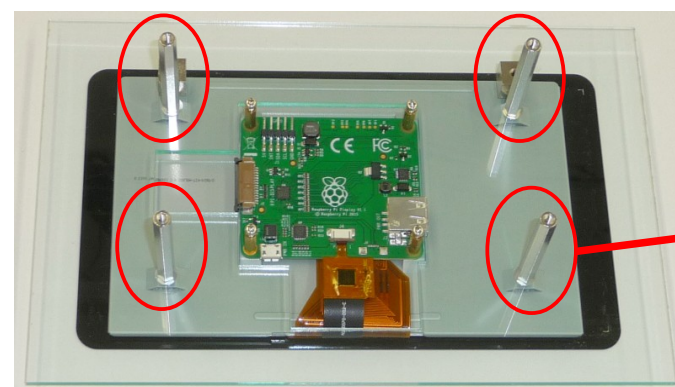


タッチスクリーンディスプレイ

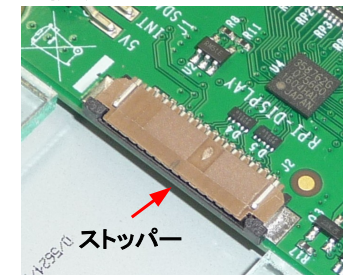
トップパネル

ネジ穴の位置を合わせます(4カ所)

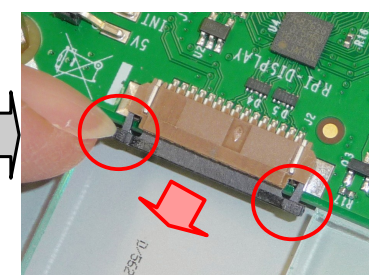
①-4 「六角スペーサ M3x45mm」でネジ止めします(4カ所)



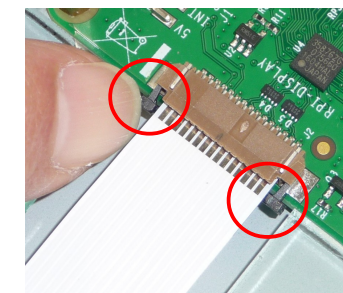
②「タッチスクリーンディスプレイ」の基板に「フラットケーブル」を接続します



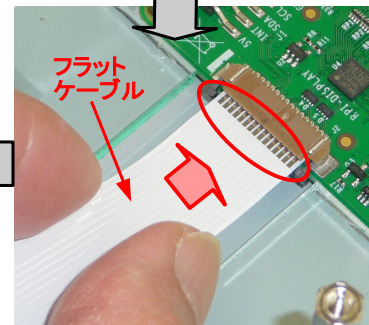
ストッパーの初期状態



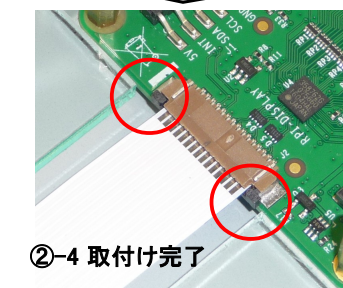
②-1 ストッパーを引き出します



②-3 ストッパーを元の位置まで押し込みます



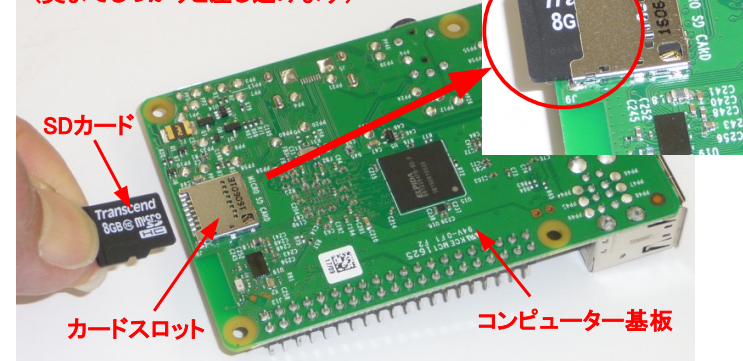
②-2 フラットケーブルを挿し込みます



②-4 取付け完了

③「コンピュータ基板」のカードスロットに「SDカード」を挿入します

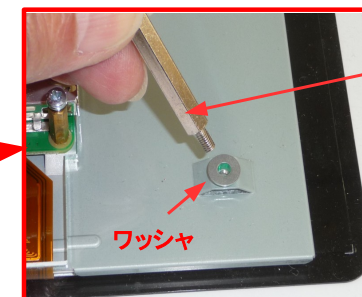
(奥までしっかりと差し込みます)



SDカード

カードスロット

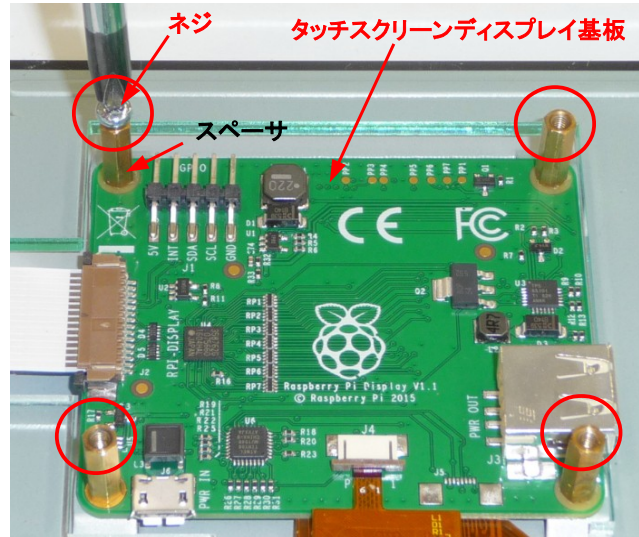
コンピュータ基板



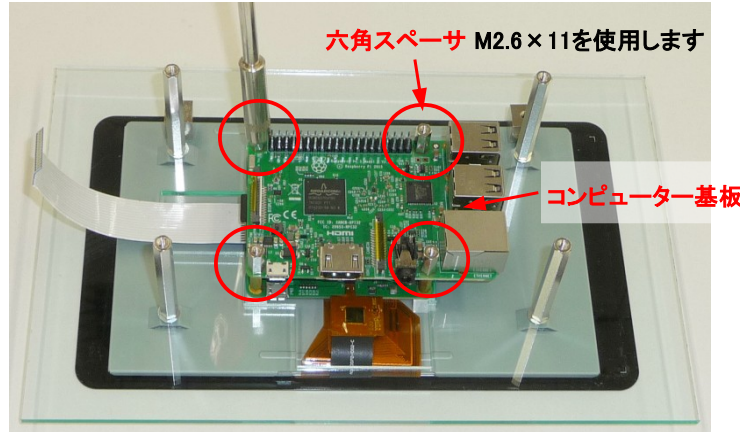
六角スペーサ M3x45mm

「ワッシャ」をはさんで「六角スペーサ」で
ネジ止めします

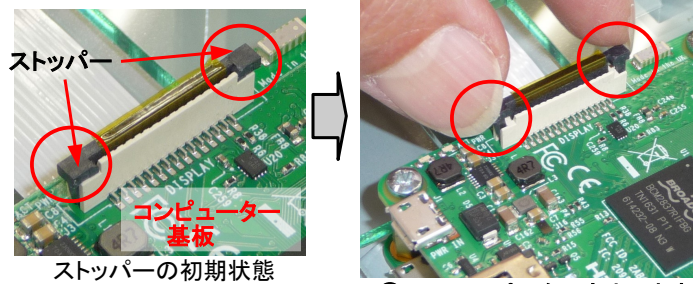
④「タッチスクリーンディスプレイ」基板のスペーサに付いているネジをはずします(4カ所)・・・このネジは後で使います



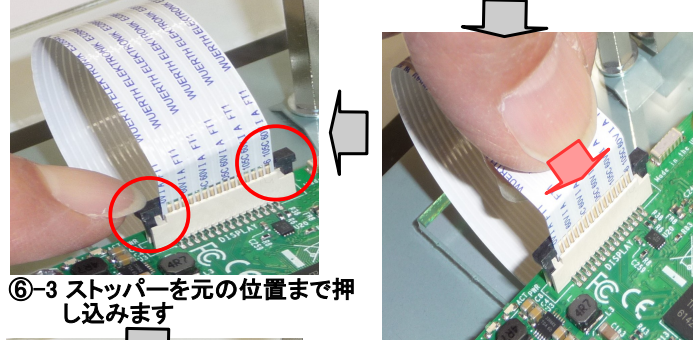
⑤「コンピュータ基板」を「六角スペーサ M2.6×11mm」でネジ止めします(4カ所)



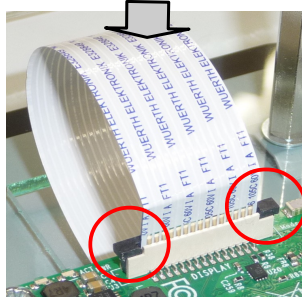
⑥「フラットケーブル」のもう片方を「コンピュータ基板」に接続します



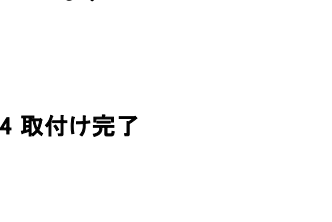
⑥-1 ストップパーを引き出します



⑥-3 ストップパーを元の位置まで押し込みます

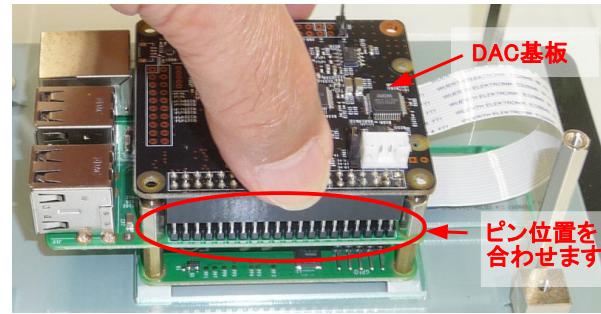


⑥-2 フラットケーブルを挿し込みます

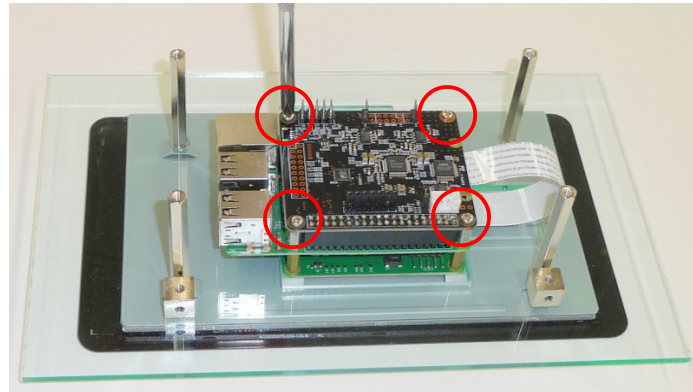


⑥-4 取付け完了

⑦「DAC基板」を取付けます
⑦-1「コンピュータ基板」と「ピン」の位置を合わせて「DAC基板」を差し込みます

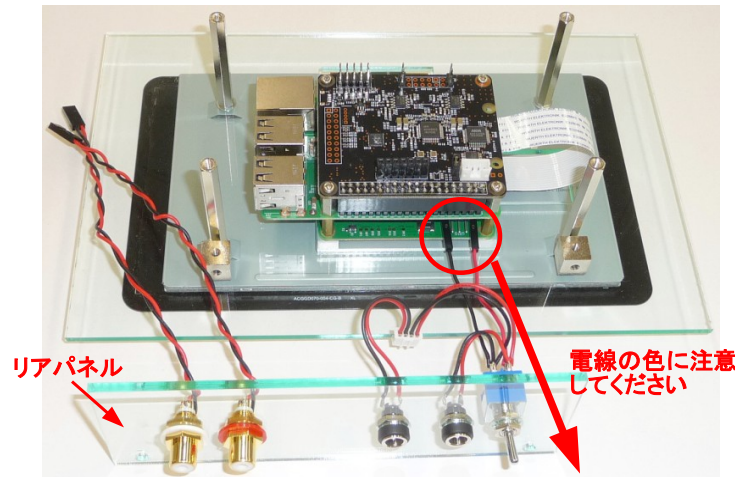


④の工程で取り外したネジで「DAC基板」をネジ止めします(4カ所)



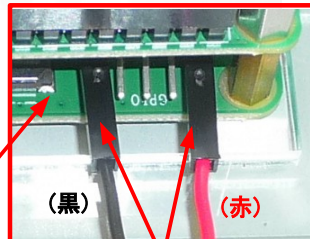
⑧「リアパネル」を取付けます

⑧-1「タッチスクリーンディスプレイ」の電源の配線をします

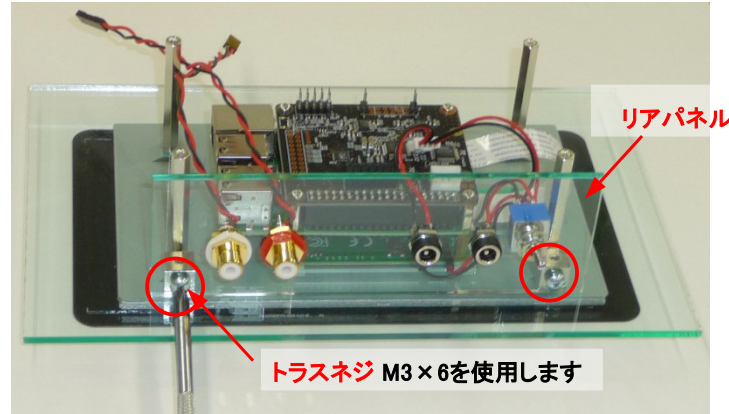


電源スイッチにつながっている「QIコネクタ」を「タッチスクリーンディスプレイ基板」の両端のピンに差し込みます(ピンの位置および電線の色を写真と合わせます)

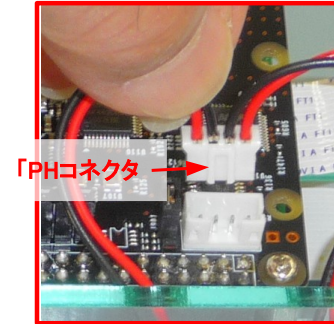
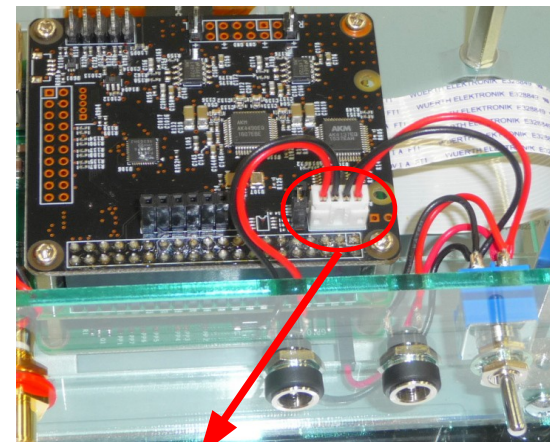
タッチスクリーンディスプレイ基板



⑧-2「リアパネル」をネジ止めします(2カ所)

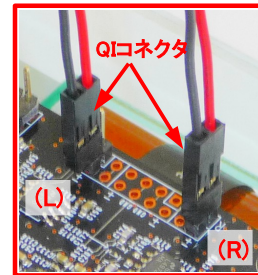


⑨「DAC基板」の電源の配線をします

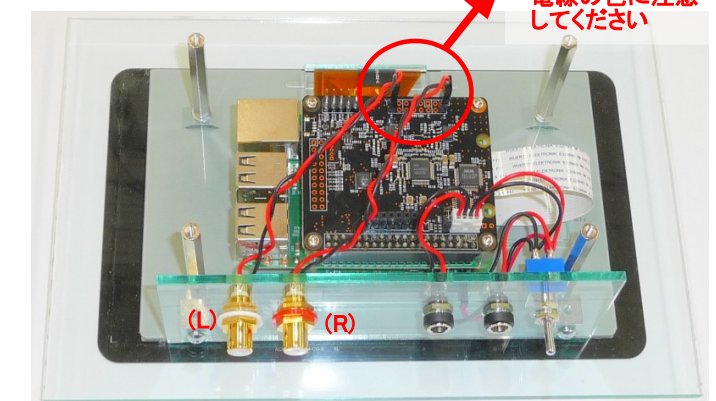


「PHコネクタ」を差し込みます

「QIコネクタ」を写真のように差し込みます

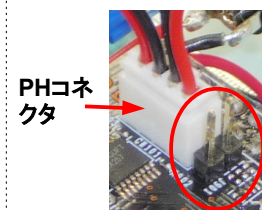


⑩「RCAジャック(出力端子)」の配線をします



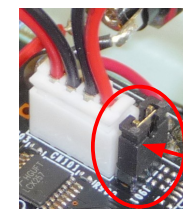
●ACアダプターおよびアンプとの接続

- ・本機は「コンピュータ基板」と「DAC基板」の電源を分離して、さらなる高音質を追及することができます
- ・「DAC基板」上の「短絡ソケット」を抜くと電源分離「短絡ソケット」を挿すと電源共通になります



PHコネクタ

短絡ソケットを抜くと電源分離



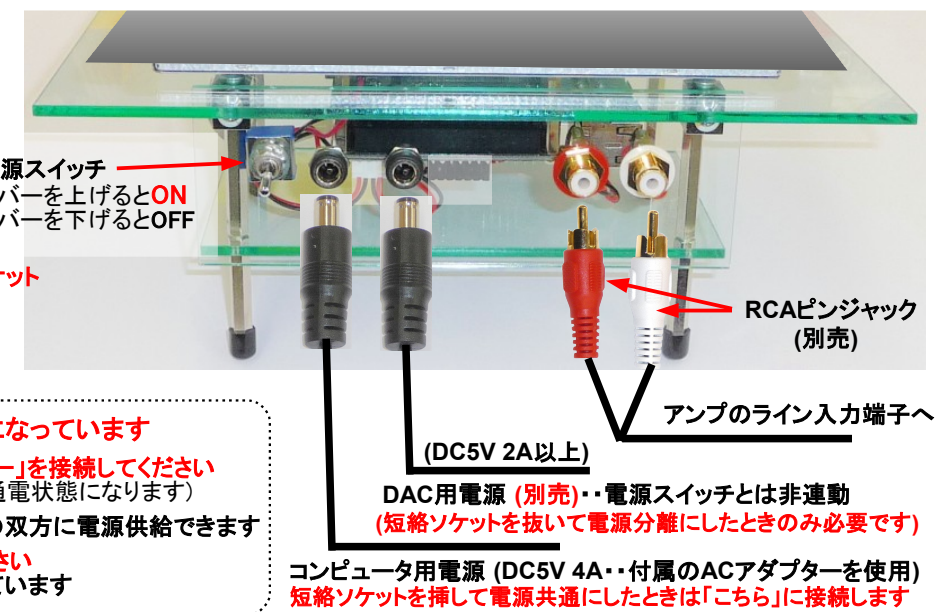
短絡ソケット

短絡ソケットを挿すと電源共通

*出荷時は「短絡ソケット」を挿した状態(電源共通)になっています

- ・「電源スイッチ」の隣にある「DCジャック」に「ACアダプター」を接続してください(他のDCジャックに接続すると電源スイッチに関係なく通電状態になります)
- ・電源スイッチ「ON」で「コンピュータ基板」と「DAC基板」の双方に電源供給できます
- ・シャットダウン操作後に電源スイッチを「OFF」にしてください(シャットダウン操作の方法は「操作説明書」に記載しています)

● 操作については別冊の「操作説明書」をご覧ください



DAC用電源 (別売)・・・電源スイッチとは非連動(短絡ソケットを抜いて電源分離にしたときのみ必要です)

コンピュータ用電源 (DC5V 4A・・・付属のACアダプターを使用)短絡ソケットを挿して電源共通にしたときは「こちら」に接続します